



大阪ガス

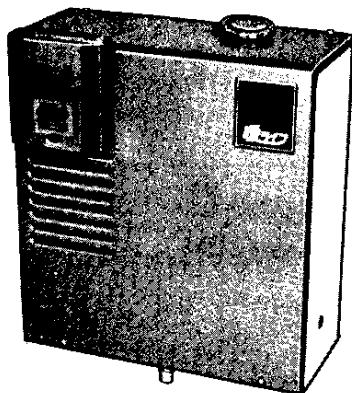
ガス 温水暖房システム **暖ライフ**

取扱説明書

44-750型

保証書付

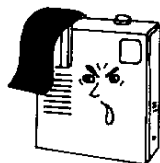
型式名GSM-404



ガス器具をお使いになるときのご注意



使用中は
熱くなります
手をふれないで
ください。



器具に物をのせたり、
服をかけた
りしないでください。



ガス器具は
ガスの種類にあった
正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

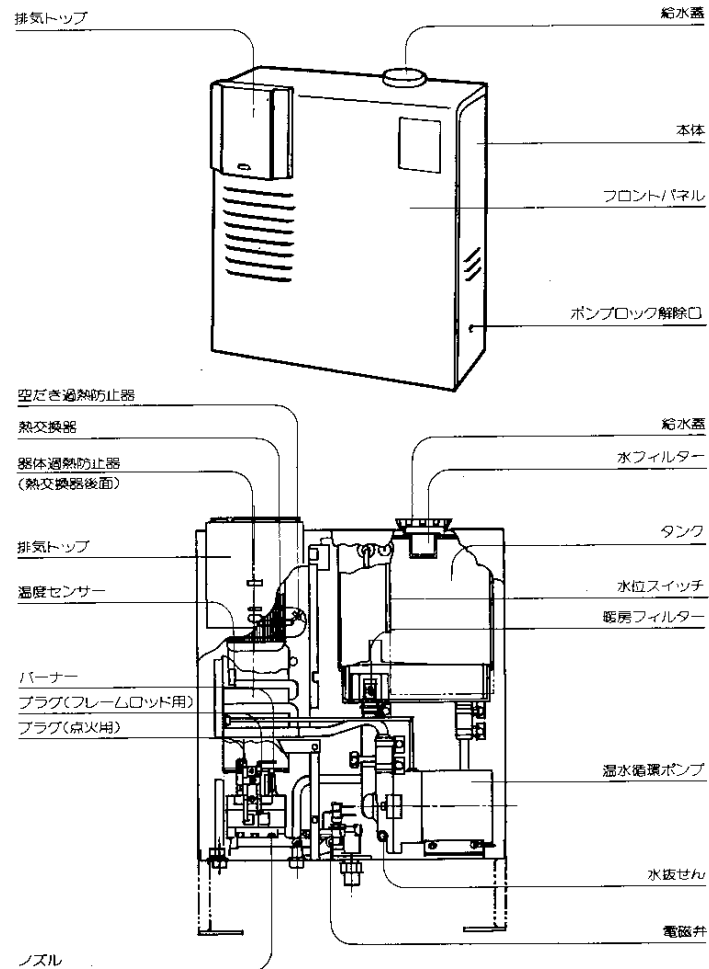
このたびは、大阪ガスのガス温水暖房システム用暖房室外機「暖ライフ」をお買い求めいただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

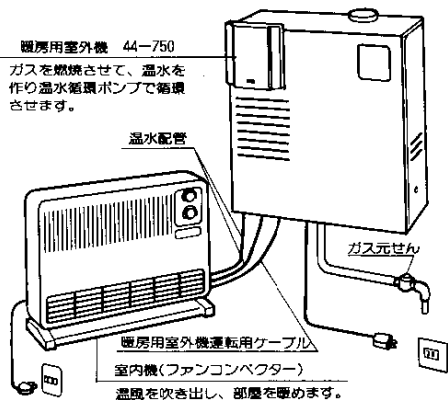
- 各部の名称..... ①
- 暖ライフシステムの概要..... ②
- 特に注意していただきたいこと..... ③
- 設置について..... ④
- 使用手順..... ⑤
- 使用時のご注意..... ⑥
- 日常の点検・手入れ..... ⑦
- 故障・異常の見分け方と処置方法..... ⑧
- 長期間使用しない場合..... ⑨
- アフターサービスのお申し込み..... ⑩
- 特長..... ⑪
- 室外機仕様一覧表と外形寸法図..... ⑫
- 別売部品のご紹介..... ⑬

各部の名称

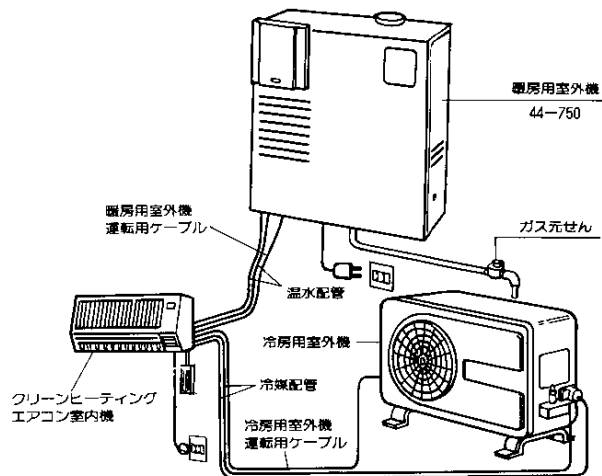


暖ライフシステムの概要

ファンコンベクターをご使用の場合



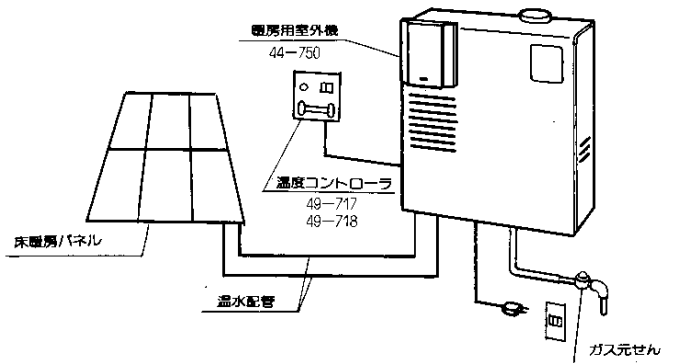
エアコンをご使用の場合



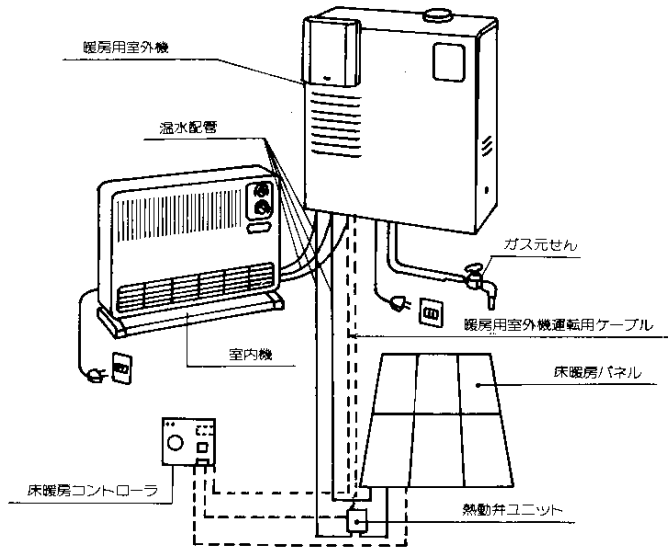
②

暖ライフシステムの概要②

床暖房パネルご使用の場合



ファンコンベクターと床暖房パネルをご使用の場合 (床暖房パネルを2室ご使用の場合)



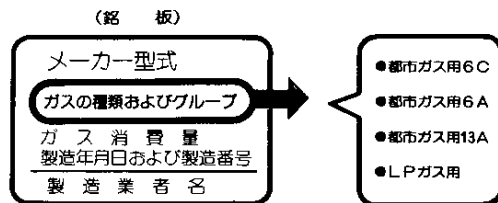
③

特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
室外機本体の右側面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。



ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

転居されたときにも、供給ガスの種類と室外機銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

使用電源についてのご注意

- 電源の電圧を確かめてください。
この室外機はAC100V用です。お宅の電源の電圧が一致しているか確かめてください。

用途についてのご注意

- この室外機は暖房用熱源機ですから、給湯に使用しないでください。

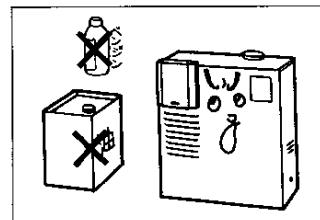
特に注意していただきたいこと②

市販の補助用具使用についてのご注意

- この室外機用付属品、別売部品(大阪ガス指定)以外のものは使用しないでください。

使用場所についてのご注意

- この室外機は屋外専用ですから、お部屋の中には絶対に設置しないでください。
- 室外機の近くに燃えやすい物は絶対に置かないでください。
- 室外機のまわりに物を置かないでください。

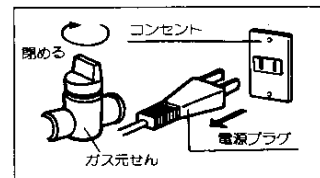


使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用時の点火、消火が正常かどうか確かめてください。

- 長期間ご使用にならない場合は、ガス元せんを閉め、電源プラグをコンセントから抜いてください。



火災予防

- 室外機の上やそばに燃えやすい物(紙、プラスチック、油類など)を絶対に置いたり、近づけたりしないようにしてください。
- 室外機には物をのせたり、たてかけたりしないでください。

やけどのご注意

- ご使用中および使用直後は、室外機とくに、排気トップ部とその周辺は熱くなりますので、手をふれないでください。

特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。



ガス事故防止

- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの「入」「切」や、電源プラグの抜き差しなどをしないで、すぐ使用をやめてガス元せんを開め、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションに連絡してください。火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

凍結についてのご注意

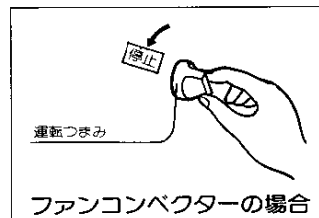
- 厳寒期には、暖房水が凍結し、破裂事故が起こることがありますので、暖房水には必ず不凍液を使用してください。

凍結したときは

- (1)室外機や配管が破損し、高額の修理費用がかかる場合があります。
 - (2)凍結したまま使われますと、室外機に異常が生じる場合があります。
- 凍結が溶けた後、水漏れがないことをご確認のうえご使用ください。

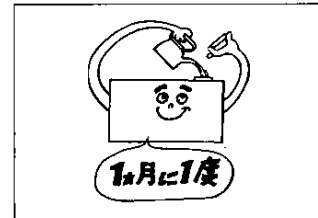
異常時の処置

万一異常燃焼を起こしたときや、緊急の場合、あわてずファンコンベクターの運転つまみを「停止」に、温度コントローラの運転スイッチを「切」に、またエアコンの場合は停止スイッチを押してください。



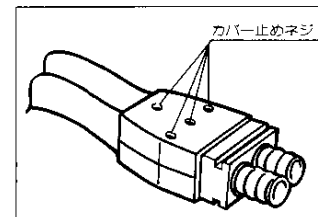
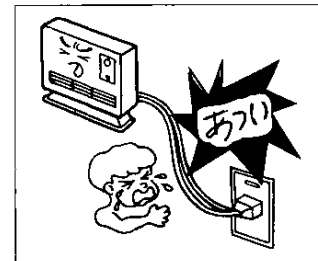
室外機の注水間隔について

- 室外機への注水間隔は暖房の使用時間により異なりますが、1ヶ月に1回程度です。もし、1週間以内に注水が必要になったり、急に注水間隔が短くなった場合には、水もれの恐れがあります。室外機まわり、温水配管接続部分、温水コンセントまわり、室内機まわりを点検のうえ、もし異常がありましたら、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。



温水ゴム管について

- 室内機ご使用中、温水ゴム管の中は、約80℃の温水が流れていますのでやけどなどのないようにじゅうぶんにご注意ください。
- 温水ゴム管は特に耐久性、耐温性を考慮して開発された製品です。必ず大阪ガスの温水ゴム管を使用してください。ガスゴム管、ビニールホースなどは絶対に使用しないでください。
- 温水ゴム管にはヒビ、傷などがなければ確認してください。
- 温水ゴム管は古くなりますと室内機の接続部などから水漏れがおこりやすくなります。ときどき点検して、新しいものとお取替えください。室内機の取外しや温水ゴム管の交換は、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにお申し付けください。
- 温水コンセントには、専用の温水プラグ(大阪ガス製)以外のものは接続しないでください。
- 温水プラグのカバーは確実にしまっていますか確認してください。



日常の点検、手入れ

- 室外機を安全・快適にお使いいただくために、日常の点検、手入れは必ず行なってください。
万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

設置について

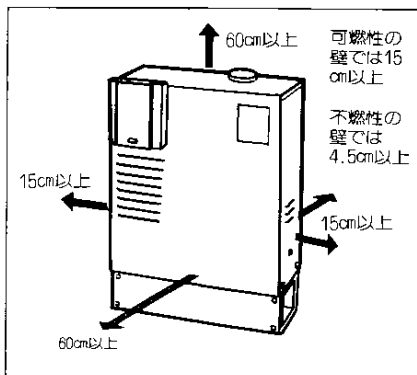
設置上のご注意

室外機の設置について

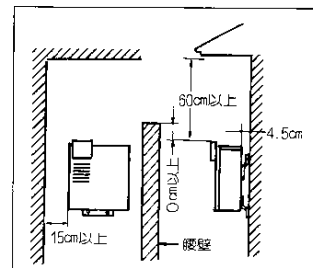
- 火災予防上、また保守、アフターサービス上建築物と室外機本体の間に空間が必要です。下図の設置基準と照合してください。

● 据置設置の場合

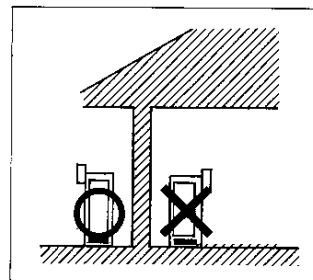
設置基準は右図の通りです。
室外機の底面には物を置かないでください。
室外機は1個のコンクリートブロックの上をしっかり固定してください。



- 壁掛設置の場合
- 取付壁がじゅうぶん強度があることを確認してください。
また、取付壁が可燃物の場合には防熱板を使用してください。
- 腰壁のある場合は腰壁の高さ以下に室外機を設置してください。

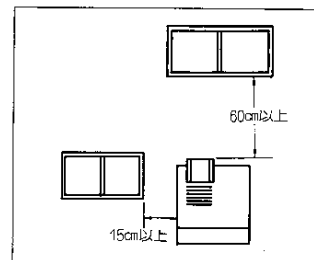


- この室外機は屋外専用ですから、お部屋の中には絶対に設置しないでください。



● 給排気について

風通しのよい屋外で、排気の滞留しない場所に設置してください。
排気が家の中に入らないよう、窓からはなして設置してください。

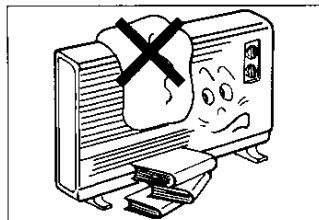


温度コントローラの設置について

- 温度コントローラに湯気、湿気がかかると、耐久性、安全性上好ましくありません。
温度コントローラはガスこんろなどの燃焼器具の近くに設置しないでください。

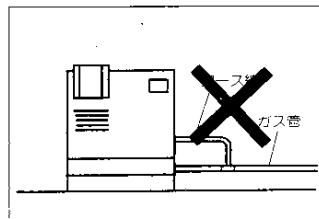
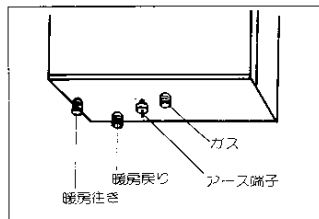
ファンコンベクターの設置について

- ファンコンベクターの前面に物を置いたり、衣類などがかかっていたりしていませんか？
暖房能力が落ちますので絶対にしないでください。



アースの接続

- 万一の感電防止のために必ずアースを取付けてお使いください。
- アースの取付けは、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご相談ください。
- アース棒は日陰など湿気の多い場所にガス管、水道管をさけて、地中深く打ち込み、本体底面にあるアース端子にアース線を接続してください。
鉄筋住宅などでアース端子付コンセントがある場合は、そこからアースをとってください。



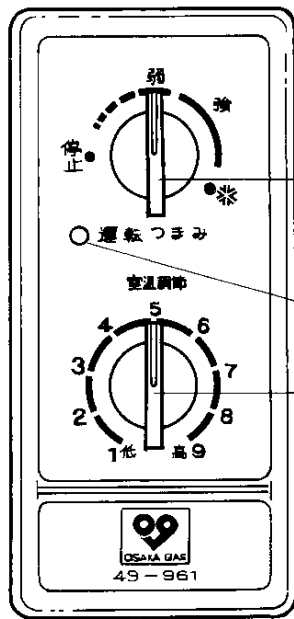
使用手順

点火前の準備と確認

- 室外機周辺に紙、プラスチック、油類など燃えやすい物がないことを確認してください。
- 室外機の電源プラグをAC100Vのコンセントにしっかりとさし込んでください。
- ガス元せんを全開にしてください。
- 室外機には専用の遠隔操作盤はありません。ご使用になる室内機から直接操作できます。

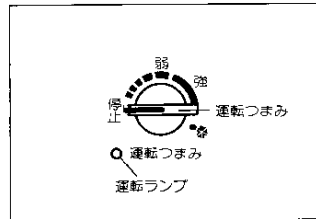
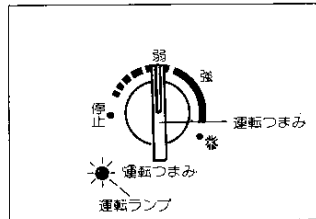
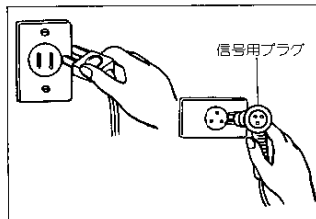
ファンコンベクターを取付けている場合の操作方法

操作部のはたらき



- 運転つまみ
 - ・弱運転
静かにゆつくりとお部屋が暖まります。
 - ・強運転
暖房能力は最大となります。
早く暖めたいときなどにご使用ください。
 - ・停止
温水の循環とファンの両方が止まります。急に停止に合わせると「コトン」と音のすることがありますが異常ではありません。
 - ・凍結防止「霧」
外気温が0℃以下になる時には「霧」スノーマークに合わせます。
循環水に不凍液を注入している場合は操作の必要ありません。
- 室温調節つまみ
室温調節つまみを操作するとつまみの位置に応じて自動的に室外機とファンコンベクターを運転、停止し、お部屋をお好みの温度に調節します。

運転手順



●運転ランプ

室外機の燃焼にあわせて点滅します。

●はじめに

①ファンコンベクターの電源プラグをAC100Vのコンセントにさし込みます。

②ファンコンベクターの信号用プラグを信号用コンセントにさし込んでください。

③室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているか確認してください。

●運転

①「運転つまみ」を「弱」あるいは「強」に合わせてください。

運転ランプがしばらくして点灯します。約1分たっても運転ランプが消えている場合は運転スイッチを「停止」にしてからもう1度「弱」あるいは「強」にしてください。

②「室温調節つまみ」の操作によりお部屋をお好みの温度に調節してください。

●停止

運転つまみを「停止」にしてください。

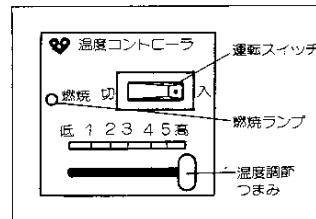
〈ご注意〉

ファンコンベクターにはいろいろな種類があり、上記の操作方法と異なるもの、表示、作動の異なるものがありますから各ファンコンベクターに付いている取扱説明書をよくお読みになっご使用ください。

床暖房使用時

1. 温度コントローラ(タイマーなし)を取付けている場合の操作方法

操作部のはたらき



●運転スイッチ

室外機の「運転」「停止」を行います。

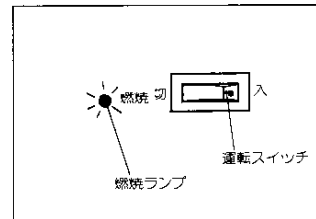
●温度調節つまみ

温水温度を約35~80℃にマニュアル設定し、快適な床暖房を提供します。

●燃焼ランプ

室外機の燃焼に合わせて点滅します。

運転手順



●はじめに

室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているかを確認してください。

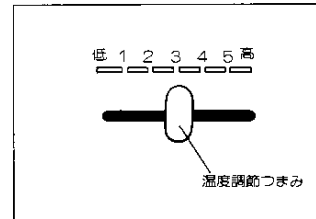
●運転

①運転スイッチを「入」にしてください。しばらくして燃焼ランプが点灯します。約1分たっても燃焼ランプが消えている場合は運転スイッチを「切」にしてからもう一度「入」にしてください。

②「温度調節つまみ」を最初は「高」の位置にセットし、足元が少し暖かく感じてきたら、床の仕上げがビニールフローリングや薄いジュウタンでは「3」~「4」の間に、ジュウタンの毛足が7mm程度の場合は「5」のあたりに、ジュウタンの毛足が長い場合は「5」~「高」の間に合わせてください。ただし上記の設定はだいたいを目安です。外気温や部屋の状態により設定位置は少し変わります。寒く感じられるときは「高」の方に、暑く感じられるときは「低」の方に移動してください。

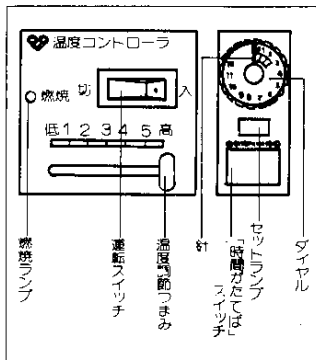
●停止

運転スイッチを「切」にしてください。



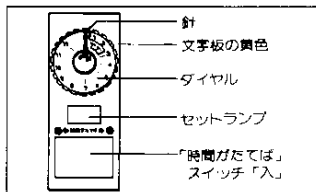
2. 温度コントローラ(タイマー付)を取付けている場合の操作方法

操作部のはたらき



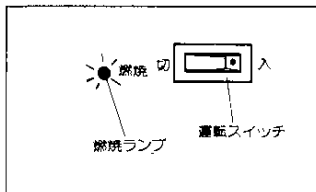
- **運転スイッチ**
室外機の「運転」「停止」を行います。
- **温度調節つまみ**
温水温度を約35～80℃にマニュアル設定でき、快適な床暖房を提供します。
- **燃焼ランプ**
室外機の燃焼に合わせて点滅します。
- **ダイヤル**
お好みの時間の設定を行います。
- **「時間がたてば」スイッチ**
「おはよう」「おやすみ」の切替えを行います。
- **セットランプ**
ダイヤルをセットすれば点灯します。

タイマー運転しない場合の運転手順



- **はじめに**
室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているかを確認してください。

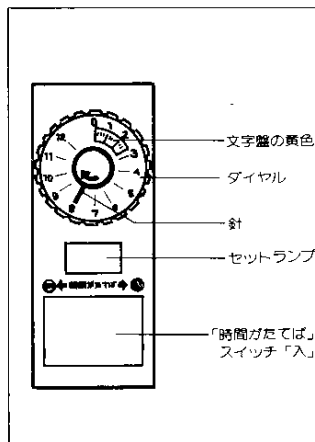
- **運転**
 - ①「時間がたてば」スイッチを「入」にしてください。
 - ②ダイヤルの針を「0」に合わせてください。
 - ③運転スイッチを「入」にしてください。しばらくして燃焼ランプが点灯します。約1分たっても燃焼ランプが消えている場合は運転スイッチを「切」にしてからもう1度「入」にしてください。
 - ④「温度調節つまみ」の設定方法については13ページをご覧ください。
- **停止**
運転スイッチを「切」にしてください。



〈ご注意〉

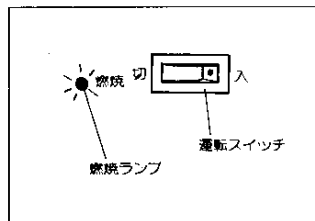
- 運転手順の①②③が一致しないとタイマーを使用しない場合の運転はできません。たとえば「時間がたてば」スイッチが「切」になっていると、ダイヤルを「0」に合わせて運転スイッチを「入」にしても室外機は運転しません。

タイマー運転する場合の運転手順

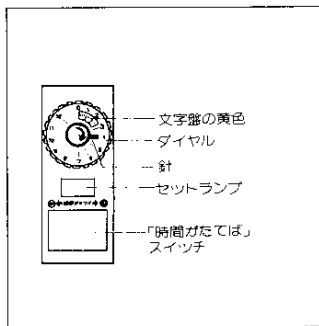


- **はじめに**
室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているかを確認してください。
- **“おはよう”運転**
 - ①「時間がたてば」スイッチを「入」にしてください。
 - ②ダイヤルの針を暖房開始までの時間に合わせてください。するとセットランプが点灯します。短時間のセット(1～2時間)の場合はダイヤルの針を一度「文字板の黄色」の外までまわしてもどしながら合わせてください。セットランプが点灯すればタイマーは正しくセットされています。

〈たとえば〉現在時刻……………午後10時
暖房を開始したい時刻……………翌朝6時
この場合(暖房開始は8時間後ですから)ダイヤルを「8」に合わせてください。



- ③運転スイッチを「入」にしてください。セットした時間が経過して、ダイヤルの針が「0」になるとセットランプが消灯し、室外機が運転を開始し、燃焼ランプも点灯します。



●「おやすみ」運転

①「時間がたてば」スイッチを「切」にしてください。

②ダイヤルの針を暖房停止までの時間に合わせてください。するとセットランプが点灯します。

短時間のセット(1～2時間)の場合はダイヤルの針を一度「文字盤の黄色」の外までまわしてからもどしながら合わせてください。

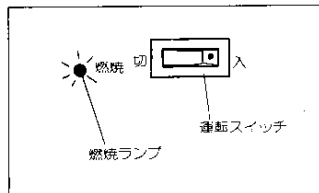
〈たとえば〉現在時刻……………午後9時

暖房停止したい時刻午前1時

この場合(暖房停止は4時間後ですから)ダイヤルを「4」に合わせてください。

③運転スイッチを「入」にしてください。

室外機が運転し燃焼ランプが点灯します。セットした時間が経過するとセットランプが消灯し、室外機が停止すると、燃焼ランプも消灯します。



〈ご注意〉

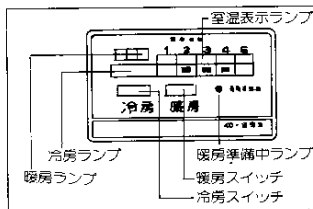
- タイマーのセット可能時間は12時間です。
- シーズン初めなど長期間ご使用にならなかつたときは、ガス管の中に空気が入っていて点火しにくいことがあります。一度点火を確認したのち、タイマーをセットしてください。
- 温度コントローラ(タイマーなし)、温度コントローラ(タイマー付)を使用されるときはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

3. 床暖房コントローラの操作方法

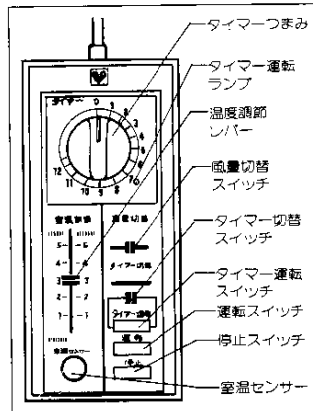
床暖房コントローラの取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

クリーンヒーティングエアコン48-853型、48-854型を取付けている場合の操作方法

操作部のはたらき



- 室温表示ランプ
室温センサーで感知した室温に相当する位置のランプが点灯します。
- 暖房準備中ランプ
暖房運転において、暖房用温水が流れないときや温水温度が低いときに点灯します。
- 暖房スイッチ
暖房運転を行います。
- 冷房スイッチ
冷房運転を行います。



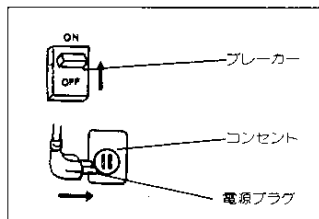
- タイマーつまみ
時間は最大12時間まで設定できます。
- 風量切替スイッチ
強、中、弱の3段に切り替えられます。
- タイマー切替スイッチ
おやすみ……設定時間が経過すると停止します。
おはよう……設定時間が経過すると運転を開始します。
- タイマー運転スイッチ
タイマー運転を行います。
- 運転スイッチ
通常の運転を行います。
- 停止スイッチ
すべての運転を停止します。
- 室温センサー
この部分で室温を感知します。

●室温調節レバー

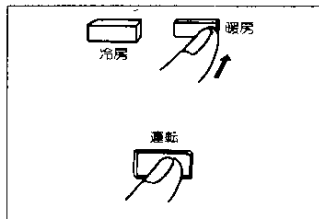
冷房運転時 室温が室温調節レバーの目盛に応じた温度になると、冷房運転から送風運転に切り替わります。再び温度が上がると冷房運転に切り替わり室温を一定の範囲に保ちます。

暖房運転時 室温が室温調節つまみの目盛に応じた温度になると送風が止まります。再び室温が下がると暖房運転に切り替わり室温を一定の範囲に保ちます。

運転手順



- はじめに
 - ①ブレーカーを「ON」にしてリモート操作盤の電源プラグをコンセントにさし込んでください。
 - ②室外機の電源プラグがコンセントにさし込まれているか、ガス元せんが開いているか確認してください。



- タイマー運転しない場合の運転

冷暖切替スイッチの「暖房」を押し運転スイッチを押してください。室外機に点火し、暖房準備ランプが消えるとファンが回りはじめ温風がでます。
- 停止

運転・停止スイッチを「停止」にしてください。

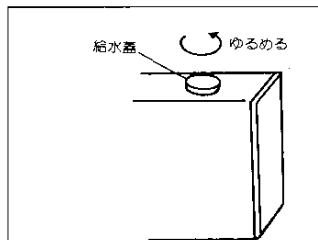
●タイマー運転する場合の運転

- ①タイマー切替スイッチを「おやすみ」あるいは「おはよう」にセットしてください。
- ②タイマーつまみで、暖房停止までの時間あるいは暖房開始までの時間にセットしてください。
- ③タイマー運転スイッチを押してください。

〈ご注意〉

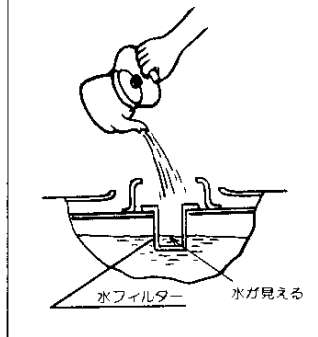
エアコンの取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

暖房水の注水



- 暖房水は蒸発などにより減少します。水が減るとタンク内の水位スイッチが切れ暖房が停止します。
- 暖房運転の途中で火が消えた場合、または点火操作を行っても火がつかない場合、下記の手順で室外機のタンクの水量を確認し、減っている場合はヤカンなどで、水道水を水フィルターの底に水が見えるまで注水してください。

タンク内に注水する水は必ず水道水を使用してください。地下水などを使用すると室外機が損傷する原因となります。



注水作業手順

- (1)室外機を停止してください。
- (2)ガス元せんを「閉」にしてください。
- (3)室外機があつくないことを確認してください。あつひ場合は冷えるのを待ってください。
- (4)給水蓋を手でゆるめ取外してください。
- (5)水フィルター内に水が見えるまでヤカンなどで注水してください。
- (6)逆の手順で元の状態にもどしてください。

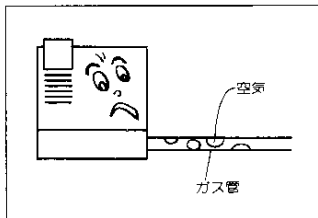
- 注水は1月1回程度ですが暖房の使用時間により異なります。
- 水の減りかたが速かったり、急に遅くなった場合は水漏れしている可能性があります。配管をよくお調べのうえ、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。
- 暖房水は不凍液の水溶液です。適正濃度を保つために1年に一度は不凍液濃度の点検をもよりの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社、サービスステーションにお申しつけください。

停電の場合

運転中に停電した場合、室内機、室外機ともに停止し、ガスの通路もすべて自動的にしや断されます。再通電後は、自動的に点火します。

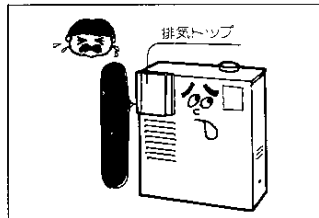
使用時のご注意

使用時のご注意

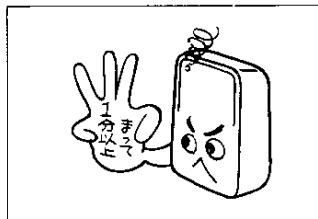


- 施工後はじめてご使用になるとき、または長期間使用しないで、その後使用になるとき点火しない場合があります。

これはガス管中に空気がはいつているためこのような場合、点火するまで「運転」・「停止」の操作をくり返してください。



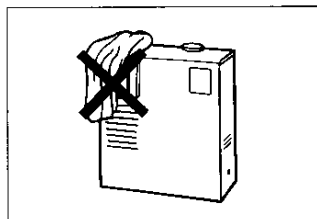
- ご使用中は室外機に手をふれないでください。特に排気トップ周辺は温度が高くてやけどの恐れがあります。



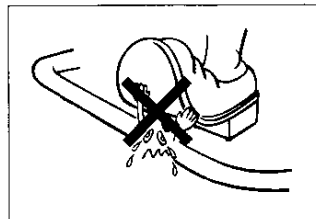
- 暖房運転中に室内機から温風が出なくなった場合。
暖房運転中に室内機から温風が出なくなった場合は室外機の水量を確認し、減っている場合は注水してください。

- 水がじゅうぶんある場合は1分以上まってから再び点火操作を行なってください。
- 室内機の運転つまみを急に「停止」にすると「コトン」という音がすることがあります。室内機の運転つまみはゆっくり操作してください。
 - 使用停止直後の点火について
使用停止直後で温水温度が高い場合に運転スイッチ「入」にしても運転ランプが点灯しない場合があります。運転スイッチを「入」のままにしておくと温水が冷れば自動的に点火します。

使用時のご注意②

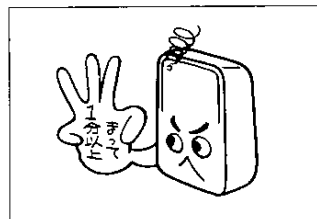


- 室外機に物をのせたり、立掛けたりしますと、異常燃焼の原因となります。危険ですから絶対にしないでください。
また洗たくものや植木、愛がん動物などを室外機に近づけないでください。

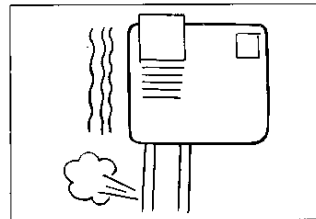


- 温水ゴム管について
温水ゴム管が折れ曲ったり、温水ゴム管が変形すると、じゅうぶんな循環水が流れず、快適な暖房ができなくなります。

安全装置が作動したときの処置



- バーナー安全装置
万一使用中にバーナーの炎が消えたと安全装置が働くと、室外機の運転が停止します。
再点火するときは運転スイッチを「切」にしてから約1分後に運転スイッチを「入」にしてください。



- 空だき過熱防止器
万一電磁弁が閉じなくなりバーナーが燃焼を続ける場合には空だき過熱防止器が働いてガスを断り熱交換器の破損を防止します。このような場合は、再使用できませんので運転スイッチを「切」にし、ガス元せんも閉めてもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

使用時のご注意③

凍結防止について

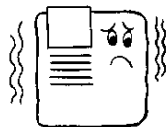
●器体過熱防止器

ご使用中室外機に異常が生じ室外機内の温度が異常に高くなったとき、火災防止のために器体過熱防止器が働きガスをしゃ断して消火します。このような場合は再使用できませんので、運転スイッチを「切」にしガス元せんも閉めて、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

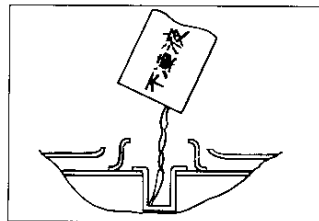
●電流ヒューズ

ご使用中なんらかの原因で過電流が流れ、電流ヒューズが切れたときは自動的にガスが止まり使用できません。このときは、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。

凍結防止について



●冬季外気温が0℃以下になりますと室外機や温水回路内の水が凍結し、破損することがあります。配管や室外機が破損しますと、水漏れなどで多大な被害を引き起こしますので、必ず不凍液を注入してください。暖房水に不凍液を使用することで凍結が防止できます。不凍液の凍結温度以上であれば、特に何もする必要はありません。ただし、不凍液の凍結温度以下になったり、濃度が適正でないとう効果がありませんのでご注意ください。

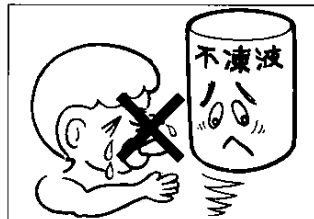


●不凍液について

・不凍液は大阪ガス指定のものをご使用ください。指定以外の不凍液は室外機に悪影響を与える場合がありますのでご使用にならないでください。
 ・不凍液濃度は地域、設置場所、気温などにより異なります。めやすとしては室内機1台の場合は2缶です。(1缶は1ℓです)
 ・適正濃度を保つため1年に一度は暖房水全体を入れかえ不凍液を新たに注入する必要があります。不明な点はもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションまでご連絡ください。

使用時のご注意④

シーズン初めにお使いになるとき

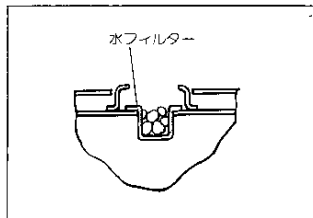


●不凍液の取扱い

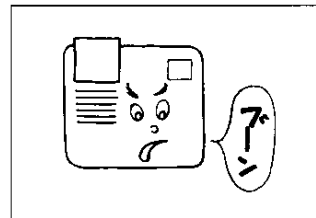
・幼児の手の届くところに置かないでください。

・万一、飲み込んだ場合には吐かせ、また皮膚についたり目に入った場合は、すぐ水洗するなどの応急処置を行って医師に直ちに相談してください。
 ・他の不凍液と絶対に併用しないでください。
 ・一度開けた缶は残さず使いきってください。

シーズン初めにお使いになるとき



●水フィルターが目づまりしていませんか。
 水フィルターが目づまりしていると注水が困難になります。
 ●シーズン初めは、タンク内の水量が少なくなっていますので室外機を停止させて、水フィルター内に水が見えるまで注水してください。1回の注水ではふじゅうぶんな場合があります。室外機を約5分間運転させた後水フィルター内に水があることを確認してください。この作業は、ガス元せんを「閉」にして行ってください。

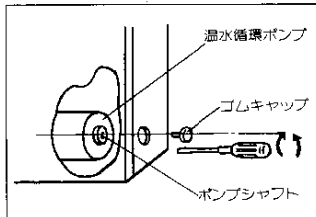


●温水循環ポンプは回転していませんか
 室外機を運転すると、温水循環ポンプが回転し、かすかな運転音がします。タンク内の水位が下がり、水位スイッチが切れると温水循環ポンプは回転しませんので水フィルター内に水が見えるまで注水してください。室外機を運転させ、水フィルターに水が見えるまで注水しても温水循環ポンプの運転音がしない場合は温水循環ポンプの固着(ポンプロック)です。

- 水漏れはありませんか。
温水ゴム管および接続部から水漏れがないことを確認してください。

- ガス漏れはありませんか。
室外機のガス接続部などでガスの臭いが感じられないか確認してください。

ポンプロックの解除について

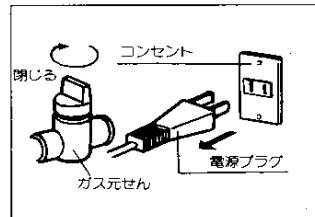


- ポンプロックの場合、次記の手順で温水循環ポンプを点検してください。
①室外機を必ず停止させてください。
②ガス元せんに「閉」にしてください。

- ③室外機右側面のゴムキャップ（黒色）をはずした穴にマイナスドライバーを挿入しポンプシャフトの円溝に合わせて、左右どちらかに2～3回まわしてください。
- ④室外機を運転して温水循環ポンプの運転音がするのを確認してください。
- ⑤上記の手順を逆に行い元の状態にもどしてからご使用ください。

点検・手入れの際のご注意

- 点検・手入れについては、27ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」にもとづいて行い、もし異常を見つけた場合は、もよりの大阪ガスサービスショッップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。
- 点検・手入れの前には必ずガス元せんに閉め、電源プラグを抜き、室外機が冷えてからお手入れをしてください。
- 安全装置およびガス通路部分は絶対に分解しないでください。



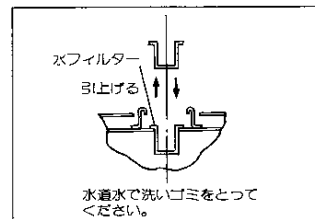
点 検

- 温水ゴム管および接続部から水漏れがないことを確認してください。また温水ゴム管に異常（ヒビ割れなど）がないか調べてください。
- 室外機外観、排気トップ、接続ケーブルなどに損傷がないかどうか点検してください。

お 手 入 れ

- 水フィルターの掃除

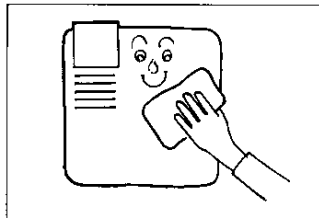
と
き
ど
き
注水作業のとき、水フィルターにゴミが付着していると注水が困難になります。



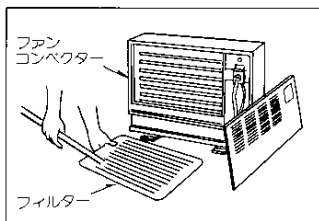
日常の点検・手入れ②

と
き
ど
き

- 室外機フロントパネルと本体のお手入れ
フロントパネルと本体は乾いた布でよくふいてください。汚れのとれないときは、洗剤をつけた布でふいた後乾いた布でじゅうぶん水気をふきとってください。



- ファンコンベクターのフィルター掃除
・ファンコンベクターのフィルターを掃除機などで掃除してください。
・フィルターにゴミがつかますと暖房能力が低下します。



故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不具合が生じたときは、そのまま使いこならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

●故障・異常の見分け方と処置について

現象	原因										処置方法	参照ページ	お客様	大阪ガス	電気店	
	室内機の電源プラグが抜かれている。	室外機の電源プラグが抜かれている。	室外機の電源プラグがコンセントから外れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されていない。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。	室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。						室外機の電源プラグがコンセントに挿入されているが、電源が切れている。
電源プラグがコンセントから外れている。	○	○										電源プラグをコンセントに確実にさしこむ。	11	○		
コンセントに電気がきていない。	○	○										停電の場合は停電まで待つ。配線の故障のときは修理を依頼する。		○	○	
ガス元せんが閉まっている。			○	○								ガス元せんを確実に開ける。		○		
銘板表示のガスと供給ガスが異なる。			○	○	○	○			○			ガス種が異なる場合は、ガス会社に依頼する。	4		○	
室外機のタンク内の水位が下がっている。			○	○	○							水フィルター内に水が見えるまで注水する。	19	○		
室外機の給排気口の周辺に障害物がある。							○					空気の流れが良くなるように、障害物を取り除く。	8 9	○	○	
ガス配管中の空気が抜けている。			○	○						○		点火操作をくり返す。	20			
温水ゴム管が折れ曲っている。							○	○				温水ゴム管の折れ曲りを直す。	21	○		
温度コントローラの温度調節つまみの位置が適当でない。									○			温度調節つまみを調節する。	13 14			
室内機(ファンコンベクター)の運転スイッチの位置が適当でない。									○			運転スイッチを「強風」が「弱風」にする。	11 12	○		
エアコン室内機の風量切替スイッチの位置が適当でない。												風量切替スイッチを「強」が「中」にする。	17	○		
室内機(ファンコンベクター)の温度調節つまみの位置が適当でない。									○			温度調節つまみを調節する。	11 12	○		
室内機のフィルターが目づまりしている。								○				フィルターを掃除する。	26	○		
室内機の直前に障害物がある。								○				障害物を取り除く。	10	○		
暖房配管中に空気が流入している。									○		○	タンク内の水位を確認し、点火操作をくり返す。		○		
暖房配管の接続部が漏れ。										○		水漏れ箇所を調べ、修理を依頼する。	7 25	○	○	
温水循環ポンプが回転しない。								○	○		○	ポンプロックの解除作業を行う。	24	○		
ガス配管接続部のゆるみ。											○	ガス元せんを確実に、大阪ガスへ連絡する。	6		○	

この表に従って点検しても、なおらない場合は、ご自分で修理なさらないで、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションへご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法②

次のような場合は故障ではありません。

状 態	説 明
室内機の運転つまみを操作しても温風が出てこない。	冷風防止サーモの働きにより、温水の温度が上昇してから、温風が出はじめます。配管により異なりますが約3～5分かかります。
点火したとき「ポツ」という音がする。	外気条件により起こることがあります。
はじめて運転するとき、油のやけるような臭いがする。	部品加工用の油が焼けるためです。
運転中やかんで湯を沸かすような音がする。	温水が加熱される音です。
室外機排気部より湯気が出る。	寒いときなど、排気中の水分が冷えて、湯気になります。
はじめて運転するとき、なかなか点火しない。	ガス管の中に空気が入っているためです。点火操作をくり返してください。
設置後はじめて運転したとき、1～2日で注水が必要となった。	配管中の空気がじゅうぶんに抜けていないためです。点検し、水漏れがなければ注水し、そのままご使用ください。
運転中、運転ランプが点灯、消灯をくり返す。	暖房負荷に応じて、室外機が点火、消火をくり返し制御します。

長期間使用しない場合

- 夏場など長期間使用しない場合は、室外機・室内機ともよくお手入れのうえ、ガス元せんを閉め電源プラグを抜いておいてください。

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 27～28ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでもよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

②品 番……左側面に貼付けてあります。

(例)

(N)44-750(U)

大阪ガス株式会社 **05**

③現 象……(できるだけ詳しく)

④道 順……(できるだけ詳しく)

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社、サービスステーションにご相談ください。この場合調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

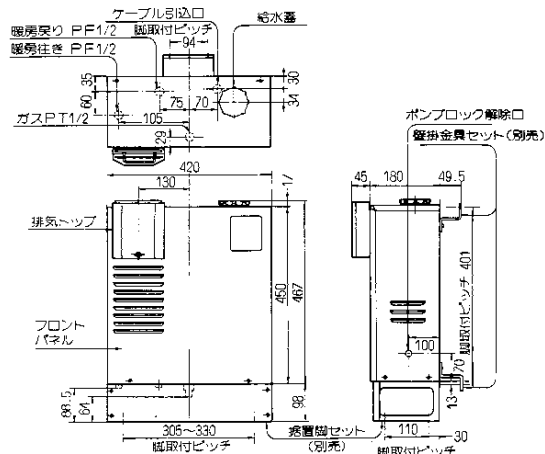
保証について

- この室外機には保証書がついています。この暖ライフは保証書に記載のように、室外機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 補修用性能部品について
 - ・補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
 - ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

特 長

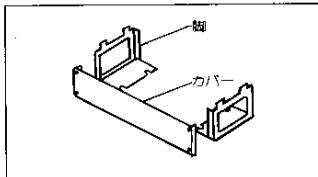
1. 屋外設置型です。
2. 温水式の暖房なので、おだやかでソフトな暖房を実現します。
3. 室外機の点火・消火は、ファンコンベクターからの操作、エアコン室内機の場合はリモート操作盤からの操作、床暖房の場合は温度コントローラ又は床暖房コントローラからの操作でできます。
またタイマー付のファンコンベクター、温度コントローラ(タイマー付)、床暖房コントローラ(タイマー付)、エアコン室内機のリモート操作盤を使えば、朝の自動点火および夜の自動消火も可能です。
4. 通常は約80℃の定温水がえられますが、温度コントローラを使用すれば約35～80℃の温水がえられ、快適な床暖房ができます。(但し一室のみ)
5. 室外機は小型軽量でスペースをとらず設置ができます。しかも据置設置、壁掛設置いづれもできるため、設置範囲が広くなりました。
6. 室内機は2台までマルチ接続ができます。

室外機・仕様一覧表と外形寸法図



機 種	44-750			
外 形 寸 法	高さ467mm(トップ含まず)×幅420mm×奥行180mm			
重 量 (kg)	12(満水時15)			
接 続	ガ ス	PT 1/2(金属管接続)		
	温 水	PF 1/2		
	電 気	AC 100V 60Hz		
点 火 方 式	電源スパーク点火			
インプット (kcal/h)	都市ガス6C	都市ガス13A	都市ガス6A	L P G
	3,900	3,900	4,050	3,900
最大消費ガス量 (m ³ /h)	(0.93)	(0.38)	(0.67)	(0.325kg/h)
	消費電力 (W) 110(at 8ℓ/min)			
暖房出力 (kcal/h)	約 3,200		約 3,300 約 3,200	
バーナ形式	ブンゼン燃焼			
ポンプ機外取出揚程	6.5mH ₂ O (at 3ℓ/min)			
平均出口湯温	80℃または35～80℃(マニュアル設定)			
湯温制御	サーミスタによるメインバーナON-OFF			
安 全 装 置	バーナ安全装置：フレイムロッド式			
	過熱防止装置：温度ヒューズ2ヶ			
	水位スイッチ：電極式			
給排気方式	セミバランス式(屋外設置・排気筒接続不可)			

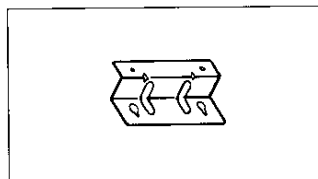
別売部品のご紹介



●据置脚セット〈49-755型〉

・室外機を据置設置する場合に用います。

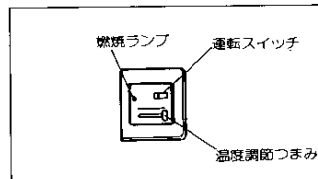
部品名	数量
脚	2ヶ
カバー	1ヶ



●壁掛金具セット〈49-756〉

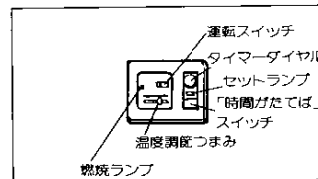
・室外機を壁掛設置する場合に用います。

部品名	数量
脚	2ヶ



●温度コントローラ〈49-717型〉

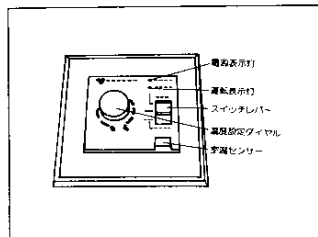
・1部屋を床暖房するときを使用します。
・温度調節つまみにより約35～80℃の温水がえられ、快適な床暖房ができます。



●温度コントローラ（タイマー付）〈49-718型〉

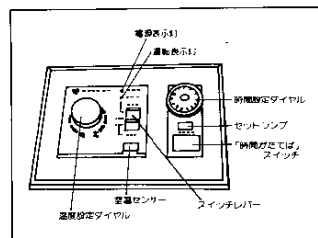
1部屋床暖房でタイマー運転するとき使用します。

別売部品のご紹介②



●床暖房コントローラ〈49-712型〉

・1部屋を床暖房、もう1部屋をファンコンベクターあるいはエアコン室内機で暖房する場合と2部屋を床暖房する場合に使用します。
温度設定ダイヤルにより好みの温度に合わせます。



●床暖房コントローラ（タイマー付）〈49-713型〉

〈49-712型〉を使う床暖房でタイマー運転するとき使用します。

おねがい

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。